



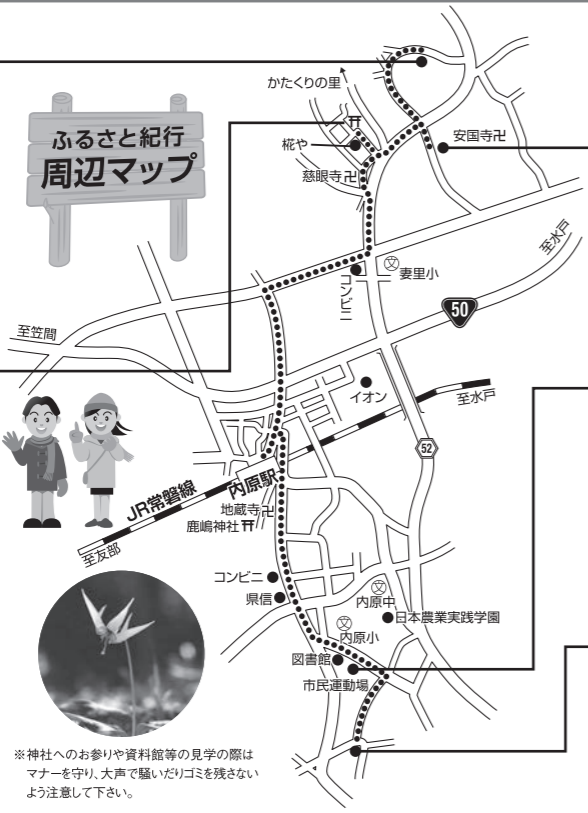
くれふしの里古墳公園
●牛伏古墳群にある公園。桜の季節には花見のスポットとしても人気があり、多くの花見客で賑わう。



有賀神社
●859年に創建されたと伝えられ、毎年11月11日には、御神体が水洗町の大洗磯前神社へ渡御する「磯渡御」(お磯下り)が行われている。



かたくりの里
●県内最大級のかたくりの群生地。4月には春の訪れとともに赤紫色の可憐な花が一面に咲き誇る。



※神社へのお参りや資料館等の見学の際はマナーを守り、大声で騒いだりゴミを残さないよう注意して下さい。



舟塚古墳
●安国寺の西側にある前方後円墳の古墳で全長は75mある。後円部の墳頂には石魂碑が立っている。



郷土史義勇軍資料館
●満蒙開拓青少年義勇軍に関する資料と内原の歴史資料を展示している。



義勇軍訓練所跡
●満州大陸に理想郷を建設するため15~19歳の青少年(義勇軍)たちが心身の鍛錬の目的で内地訓練を行った場所。

Vol.58

駅からのふるさと紀行 JR常磐線
うち はら

内原駅

とも べ | あか つか
友 部 | 赤 塚

●次回は2月26日 ※イラストはイメージです。
「中根駅」を掲載予定です。



●駅舎の外観は黄色に塗装され明るい雰囲気。構内にはSuica対応の改札機や券売機等も導入されている。



●2面3線のホームを持つ地上駅。ホーム間は跨線橋が繋がっている。



●駅前には北口再開発事業の一環で駅前広場が整備された。



「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

ISUZU

茨城いすゞ自動車株式会社

本社 / 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215(代)
http://www.ibaraki-isuzu.co.jp

● 散策コース ●

まずは駅前の踏切を渡って南下し、内原郷土史義勇軍資料館を訪ねたい。満蒙開拓青少年義勇軍は、世界恐慌による農村不況からの脱却を図るため、建国したばかりの満州に青少年を送り出し、未開の地を開墾して豊かな農村を築こうとする国策。内原では満州に渡る前の基礎訓練を行った。訓練所の敷地には300棟の日輪舎が建ち並んでいたという。資料館の南側には復元した日輪舎や記念碑がある。

義勇軍の歴史を学んだら、さらに古い歴史を求めて駅の北側にある丘

陵地帯へ向かう。その途中にある有賀神社は貞観元年(859年)創建の由緒ある神社。子どもの夜泣き、かんの虫にご利益がある「虫ぎりの神様」として知られている。神社入口には「たらいうどん糎や」がある。古民家を改装した趣ある店内で、食通も唸るこだわりのうどんを味わえば、心も体も温まる。

くれふしの里古墳公園には前方後円墳をはじめとする16基の古墳があり、県内有数の密集地帯となっている。公園内にある高さ約17mの「はに丸タワー」からは、内原地区を一望できる。また、桜の季節は花見スポットとしても人気。



たらいうどん糎やの釜揚げうどん